

事務事業名	施設管理費										担当課	部課名	市民病院教務課			
予算科目コード	会計	01	款	05	項	03	目	01	細目	003	説明	01	課等の長	細洞安基子	電話	6655

1. 事業概要

事業開始年度	昭和 45 年度	終了(予定)年度	未定 年度	事業の性質	任意自治事務
事業概要	学校の良好な教育環境を整えるための施設及び設備の管理				
対象	1. 個人	看護専門学校	の学生数	約	150 人
根拠法令等	条例(市)	藤沢市立看護専門学校条例			
事業実施内容	学校施設の警備・清掃・維持管理業務と修繕業務 学校運営に要する光熱水費及び通信費の執行				

2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	R3年度 支出済額	事業費節別内訳		3. 事務事業に関わる職員数(任用形態別)	
		費目	支出済額(千円)		主要内容
		委託料	8,618 千円		警備・清掃・設備維持管理業務、電気工作物保守点検業務
		需用費	9,794 千円		施設及び物品の修繕、学校棟光熱水費、消耗品
	21,370 千円	負担金	2,216 千円		食堂棟の光熱水費分
	役務費	600 千円	電話通信料、クリーニング代、害虫消毒		
	その他	142 千円	テレビ受信料、ケーブルテレビ使用料、備品購入費		
財源内訳	R3年度 支出済額	事業費節別財源内訳		令和3年度	
		費目	支出済額(千円)	常時勤務職員※	
		分担金・負担金		1.00人工	
		使用料・手数料		短時間勤務職員(再任用・任期)	
		国庫支出金		0.00人工	
	21,370 千円	県支出金		合計	
	その他()		1.00人工		
	一般財源	21,370 千円	※再任用・任期付(フルタイム勤務)を含み、会計年度(フルタイム勤務)を除く		
			会計年度任用職員(配置数)	0.00人	

4. コスト分析

コスト	支出	年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度				
		行政費用 A	60,037	60,900	59,546	64,001				
		(1)現金を伴う支出(千円)	26,620	27,990	26,649	31,099				
		事業費(支出済額)	16,984	18,271	17,677	21,370				
		償還金利息	0	0	0	0				
		人件費合計(①+②+③)	9,636	9,719	8,972	9,729				
		①常時勤務職員等の給与等	9,167	9,141	8,431	9,312				
		②会計年度任用職員の報酬等	0	0	0	0				
		③退職金相当額	469	578	541	418				
		(2)現金を伴わない支出(千円)	33,417	32,910	32,897	32,902				
		①減価償却費	32,901	32,901	32,901	32,901				
		②退職給与引当金繰入額	516	9	-4	1				
		③不納欠損額	0	0	0	0				
④その他()	0	0	0	0						
市民1人あたりの負担額 A/人口(円)	139.84	429.317	140.63	433.060	136.85	435.121	145.80	438.968		
成果実績	指標名	目標	150	単位	150	単位	150	単位	150	単位
			看護専門学校の学生数	人	人	人	人	人		
	実績	145	単位	145	単位	146	単位	146	単位	
		人	人	人	人	人				
備考										

※1 事業費(支出済額)・・・令和元年度以前の事業費は、支出済額から非常勤報酬額(「②会計年度任用職員の報酬等」欄の数値)を除いた額
 ※2 常時勤務職員等の給与等・・・任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出
 ※3 会計年度任用職員の報酬等・・・令和元年度以前の数値は、非常勤職員報酬額を示すもの
 ※4 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し、事業に従事する一般職員数を乗じたもの

5. 事務事業の評価と今後の方針

評価		評価の視点と具体的内容	
評価	必要性	藤沢市がこの事務事業に対し支出する必要性は高いか	高
	有効性	事務事業の実施手法の有効性は高いか	高
	効率性	事務事業の実施にあたり、効率性は高いか	高
	公平性	事務事業の公平性は高いか	高
	その他	上記評価の視点以外に、特記すべき内容	無
事業の方向性		現状維持	
今後の方針			

6. 部長確認欄

部名	市民病院	氏名	常田康夫	確認日	2022/8/10
----	------	----	------	-----	-----------